

列対抗戦で学習のまとめをしよう

単 元	1年の総まとめ	対象学年	全学年
ね ら い	縦列対抗戦を通じて、楽しみながら1年間の学習の振り返りをすることができる。		

1 準備するもの

教師：黒板に貼るカード（単元の数×4つ）

2 学習のしかた

(1) 黒板にカードを単元・得点順に整列して貼る。

- ・表に単元名と点数（1点から4点まで）を書いておく。
- ・裏に問題を書いておく。

(2) 座席の列対抗戦で、早挙げて問題に答えていく。

ルール：①挙手して答えるのは一人一回まで。

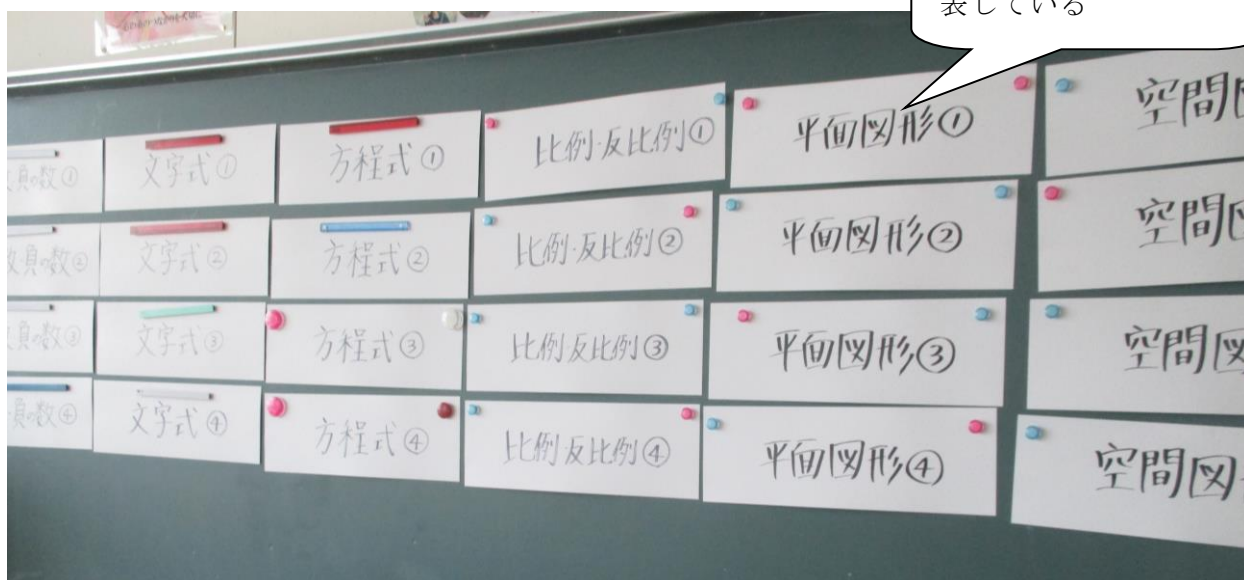
②正解した人が次の問題を指定できる。

③列の人には解き方を教えてもよい。（ただし、席を立ってはいけない）

④列の得点の合計をする。

⑤列の全員が答えたら、解答権が復活する。

単元名・数字は点数を表している



3 学習上の留意点

- ・クラスの実態に応じて、班編成を変えたり、ルールを変えたりしながら行えるとよい。
- ・答えを教えてしまわないように、解き方やヒントを列の子に教えられるよう指導する。
- ・数学が得意な生徒ばかりが点を取らないように、低得点から順にして行うなど、状況に応じてルールを変更していく必要もある。

4 学習の効果

- ・ 1年間の学習の振り返りをすることができる。
- ・ 仲間意識をもつことで意欲的に取り組み、自然に教え合いをすることができる。

5 参考資料

カード例（1年生用）

正の数・負の数① $(-8) + (-3)$

正の数・負の数② (分数の加減計算)

正の数・負の数③ $24 - 15 - 22 + 13$

正の数・負の数④ (分数の乗除)

文字の式① $b \div 3$

文字の式② 時速 4 km で x 時間歩いた道のり

文字の式③ $x = 5$ 、 $y = 4$ のときの $3x + 2y$ の式の値

文字の式④ $5y - 2 - (4 - 6y)$

方程式① 一方の辺の項を符号を変えて他方の辺に移すこと

方程式② $8x = 5x - 21$

方程式③ $7(x - 5) = 9x + 1$

方程式④ ケーキ6こ、80円のプリンはケーキ1こ、ジュース150円の4倍です。
ケーキ一つはいくらでしょう。

比例・反比例① 比例のグラフの特徴は？

比例・反比例② 反比例のグラフのような曲線の名前は？

比例・反比例③ y は x に比例し、 $x = 2$ 、 $y = 4$ である。

比例・反比例④ y は x に反比例し、 $x = -6$ 、 $y = 8$ である。

平面図形① 平行移動はどんな移動？

平面図形② 図形の移動3種類は？

平面図形③ 半径 5 cm の円の面積

平面図形④ 半径 6 cm 、弧 $8\pi \text{ cm}$ の扇形の中心角

空間図形① 立体の名前

空間図形② 母線

空間図形③ 底面の半径 3 cm 、高さ 6 cm の円柱の体積

空間図形④ 半径 3 cm の半球の体積

資料の活用① 代表値3つ

資料の活用② 20、21、22、23、24、25、26の平均値

資料の活用③ 60日のうち25日は晴れです。晴れの割合は？

スペシャル① 今日の室温は？

スペシャル② 先生の誕生日は？

スペシャル③ 今年度の登校日数は？